

高品質・高付加価値木材製品の出荷拡大の進捗状況

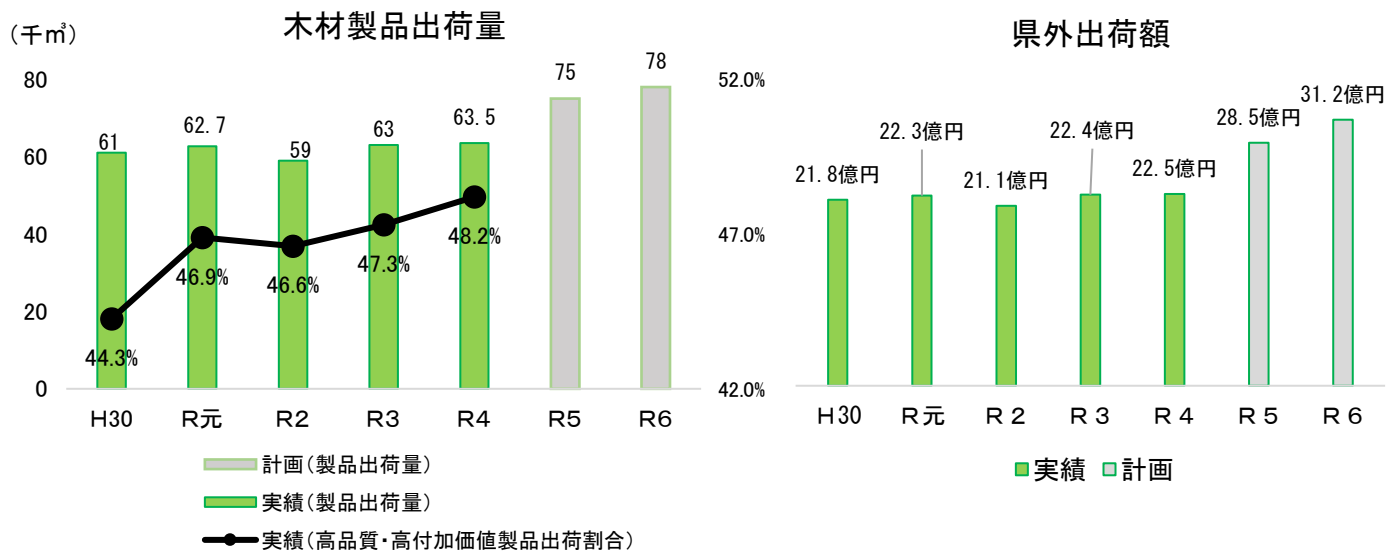
林業課

○令和4年度末の進捗状況

(1) 木材製品の出荷量は61.0千 m^3 (H30)から63.5千 m^3 へ、県外出荷額は21.8億円(H30)から22.5億円へそれぞれ増加

高品質・高付加価値製品の出荷割合は44.3%(H30)から48.2%へ増加

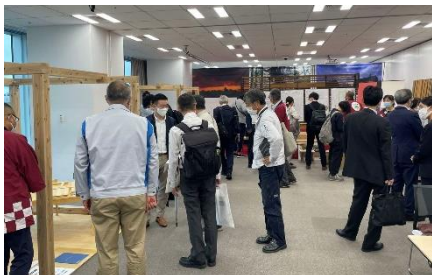
(2) 県産木材を積極的に使用する工務店166社、建築士200人を認定



○主な取り組み

(1) R2年8月から大阪市で常設展示を開始(県内製材工場等13社)

(2) 神々の国しまねの展示商談会2022を実施



令和4年10月7日にあべのハルカス(大阪市)において、県外出荷に取り組む県内製材工場7社が、展示商談会に参加。関西地方の工務店やメーカーを中心に100名を超える来場があった。

令和2年度から取り組んでいる常設展示をきっかけに県外企業との契約も複数まとまっており、コロナ禍において、新たな販路開拓手法として成果を上げている。

(3) 木材製品の高品質・高付加価値化に向け施設整備を5工場で実施